



Oeko-Tex® (エコテックス) 認証
 ファブリックカバー
 繊維素材の本体支柱カバー



Oeko-Tex® (エコテックス) とは、繊維・皮革製品における「健康に害を及ぼす恐れのある有害物質」が含まれていないことを証明する、「安心・安全を保証する」認証です。

Oeko-Tex® (エコテックス) は「300項目以上の有害物質」が対象となる試験を行っています。

ケーブルカラム S1 COP-3500BR

本体 + 標準付属品セット

寸法	W1334 × H2218 × D1125(mm)
質量	本体：182.5kg ウェイト：60kg (2.5kg×8枚 + 5kg×8枚)

標準 / 交換付属品

ハンドグリップ(2個)
 ラットバー(1本)
 アンクルカフ(1個)

オプション

リフティングアタッチメントセット COP-3500BLA

装着することで下方からの肩、肘の屈曲、外転動作等が可能。トレーニングのバリエーションが増やせます。

寸法	W585 × H123 × D235(mm)
質量	本体：4.0kg



リフティングアタッチメントセット 取付使用時

Made in Germany

PHYSIOMED GROUP による確かな品質基準

PHYSIOMED GROUP は、医療・リハビリテーション分野に向けた運動療法機器、物理療法機器を世界的に提供する企業グループです。運動療法機器を中心とする proxomed および ERGOFIT、物理療法機器を中心とする PHYSIOMED の 3 ブランドで構成され、2023 年に統合して現在に至ります。

酒井医療株式会社は 1997 年より proxomed の国際パートナーとして、日本国内におけるライセンス生産および輸入販売を行い、多くの医療機関などで採用されています。



酒井医療株式会社

東京都新宿区山吹町358-6 〒162-0801
 www.sakaimed.co.jp

札幌営業所 (北海道)	Tel: 011-780-5570
盛岡営業所 (青森・秋田・岩手)	Tel: 019-656-5336
仙台営業所 (宮城・山形・福島)	Tel: 022-390-6840
新潟営業所 (新潟)	Tel: 025-278-4777
長野営業所 (山梨・長野)	Tel: 0263-40-5014
埼玉営業所 (埼玉・群馬・栃木)	Tel: 048-662-4560
千葉営業所 (千葉・茨城)	Tel: 047-497-3691
東京営業所 (東京)	Tel: 03-5227-5779
(フィジオ)	Tel: 03-5227-5776
横浜営業所 (神奈川・静岡)	Tel: 045-590-5485
名古屋営業所 (愛知・岐阜・三重)	Tel: 052-263-9867
金沢営業所 (石川・富山・福井)	Tel: 076-292-1161
関西第1営業所 (大阪・和歌山・奈良)	Tel: 06-6386-3545
関西第2営業所 (京都・滋賀・兵庫)	Tel: 06-6386-3545
広島営業所 (広島・岡山・山口・鳥取・島根)	Tel: 082-830-0420
高松営業所 (香川・徳島・愛媛・高知)	Tel: 087-879-8840
福岡営業所 (福岡・長崎・大分・佐賀・熊本・沖縄)	Tel: 092-588-9331
鹿児島営業所 (鹿児島・宮崎)	Tel: 099-219-7250

取扱店

ケーブルを使った上肢・下肢 + 体幹同時エクササイズ

CABLE COLUMN S1

ケーブルカラム S1 高機能ケーブルエクササイズマシン



筋を意識するトレーニングから 体幹を意識するトレーニングへ。

FUNCTIONAL TRAINING

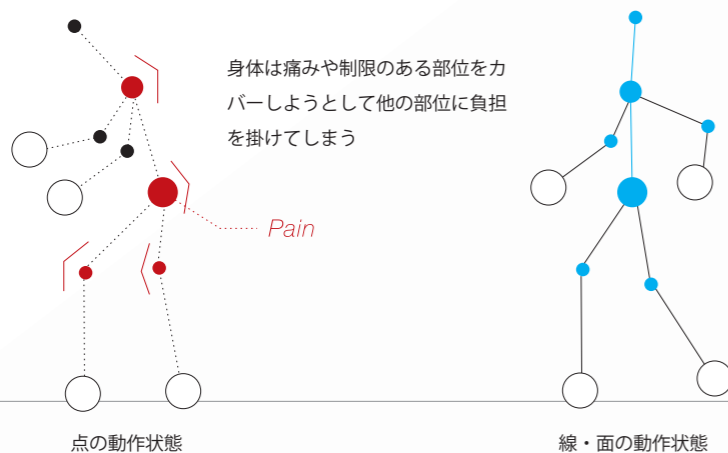
ファンクショナルトレーニング

「ファンクション=機能」の改善を目指す

ファンクショナルトレーニングとは、いわば“動き”を良くするトレーニングです。日常生活動作、スポーツ特有の運動パターンをシミュレーションしてトレーニングに組み込み、「日常生活での動作改善」「スポーツでのパフォーマンス向上」など、身体の構造に即した正しい動き方をマスターするための「機能改善トレーニング」です。

問題部位だけにとらわれない

人の動作には、多くの筋や関節の可動性が関わっており、それらの協調運動がスムーズであれば効率の良い動作を行うことができます。そのため問題のある部位のみをトレーニングするだけではなく、関節の動かし方（加速、減速、固定）、動作パターン、さらには体幹、骨盤の安定性にも焦点を当て、多関節でトレーニングを行う必要があります。



FUNCTIONAL TRAINING
機能改善トレーニング

問題のある部位のみを見るのではなく、全体の協調性が重要



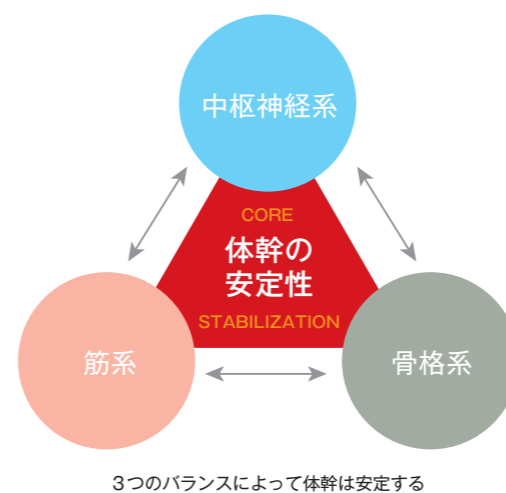
CORE STABILIZATION

コアスタビライゼーション

機能改善に必要な「体幹の安定性」

体幹の不安定な状態では代償動作が生まれやすいため、効果的なファンクショナルトレーニングには体幹の安定性が重要となります。

体幹の安定性は中枢神経・筋・骨格（関節、靭帯）が相互に作用し、獲得されます。これにより、四肢の重さや動き、外力に対して、体幹と脊椎を制御する筋力、バランス、敏捷性、柔軟性等を複合的に効率良く引き出すことができるようになり、機能改善や運動パフォーマンスの向上が期待できます。



with Cable Column S1
**ケーブルカラム S1が
 選ばれる理由**



固定トレーニング
 体幹を固定し、上肢などを動かすトレーニングが可能です。

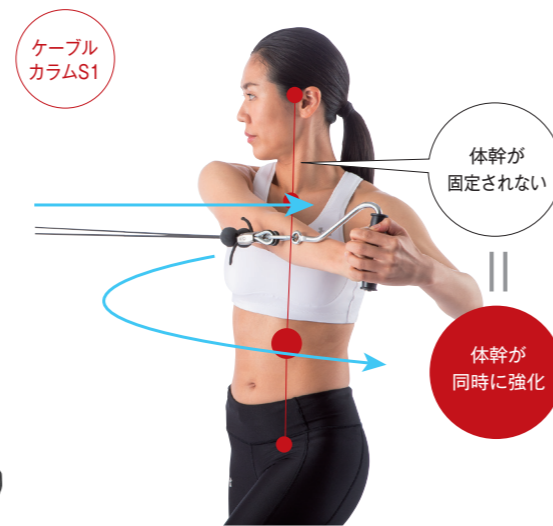
理由
1

体幹機能を向上

一般的なトレーニングマシンと違い、身体が背もたれなどで固定されていないため、体幹機能を高めることが可能です。



一般的なトレーニングマシンは背もたれで体幹を安定（固定）させ、代償運動を極力抑えながら、鍛えたい筋を効率良く単独で動かすことを目的としています。



機能改善に必要な体幹機能を高める

回旋トレーニング
 回旋トレーニングでは、水平方向への運動を伴った回旋運動を通じて、体幹の安定性および協調性を向上させることが可能です。

理由
2

自由な軌道

ケーブルを引くプーリー（滑車）の高さ、角度、アタッチメント、姿勢等によって、バランス良く矢状面・前額面・水平面方向へ多面的にトレーニングが可能です。



対角線トレーニング
 回旋運動をダイナミックに行うことで、例えば日常動作では「下にある荷物をテーブルの上に置く」といった上下・左右の対角線に動く動作のトレーニングを行うことで四肢と体幹の協調性を向上させることが可能です。

理由
3

滑らかな安定した動作

独自の動滑車設計により、急激な動作を行ってもケーブルが緩んだり、ウエイトが跳ね上がることがなく、微小な動きに対しても安定した抵抗を与えることが可能です。



ダブルハンドルトレーニング
 ハンドルを左右の手で持ってトレーニングしても、左右の負荷は同じになります。左右・上下に加えて、滑車の高さを変えることで、角度に変化を付けつつ、左右同負荷のトレーニングが可能です。

自由な軌道と安定性を実現した独自の設計

ひねりに対応

180度展開

高さ調整

両手にハンドルを持って引っ張ると、滑車がそれぞれ 180 度自在に回転する設計により、ひねりを生じる動作にも対応します。

滑らかな動作

一般的な単滑車

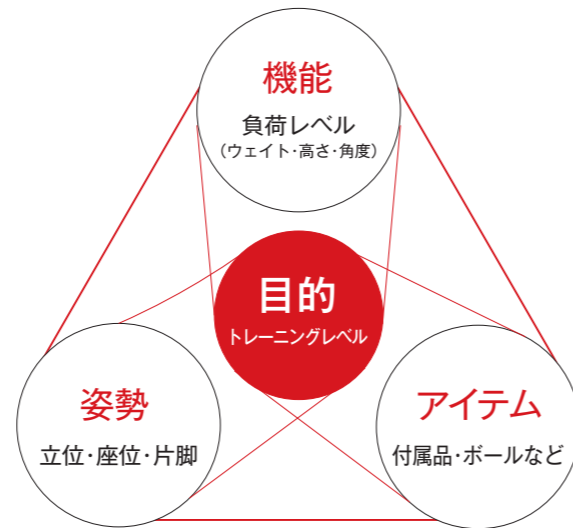
ケーブルカラムS1

3つの動滑車により、急激な動作を行ってもケーブルが緩んだり、ウエイトが跳ね上がることがありません。

In REHABILITATION

自由自在なトレーニング

目的に合わせて条件を変えることで自由自在なトレーニングを可能にします。滑らかな滑車、角度・高さ変更機能、ラットバーやアンクルカフなどの豊富な標準付属品を兼ね備えたケーブルカラムS1だからこそ実現できるリハビリテーションです。



トレーニング例

- 機能**
ラットバー
・左右の協調性を図る
- 姿勢**
座位
・下半身を動かさない
・上半身のトレーニング
- アイテム**
バランスボール
・座面を不安定にする
・体幹のトレーニング

バランスボールを活用した ラットプルダウン
不安定なバランスボール（別売）に座り姿勢を保ちながら上半身のトレーニングを行うことで、左右の協調性のトレーニングが可能です。

Training Variations



肩のローテーターカフトレーニング
写真のように、一定の負荷量で水平に引くようなトレーニングも低負荷から可能です。

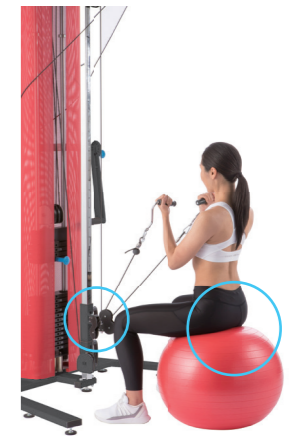


上肢と体幹のトレーニング
立位での上肢トレーニングに、バランスパッドなどの不安定要素を加えることで、バリエーションが広がります。

“しなる”動き+体幹トレーニング
投球フォームなど、一定の角度から引っぱり斜めに振り下ろすといった複合的な動きを、体幹トレーニングと同時に行えます。



難易度を上げた上肢と体幹のトレーニング
バランスパッドに片脚で立つなど、不安定な条件を追加することでトレーニングレベルの調整が可能です。



引き上げ動作にバランスボールを組み合わせたトレーニング
滑車を低い位置に設定することで上方向に牽引することができ、バランスボールを組み合わせた上肢と体幹のトレーニングが可能です。



椅子を使った上肢トレーニング
椅子に座ることで、下半身を固定し、低負荷から高負荷まで、安全にトレーニングを行うことも可能です。



アンクルカフを使用した下肢トレーニング
足用のアンクルカフを活用した、下肢と体幹のトレーニングが可能です。



ダイナミックな下肢トレーニング
本体にあるハンドグリップ（調節式）に掴まることで、よりダイナミックなトレーニングを安全に行うことが可能です。